

【計画】2-6 気候変動による高山・亜高山生態系への影響調査【群馬県】

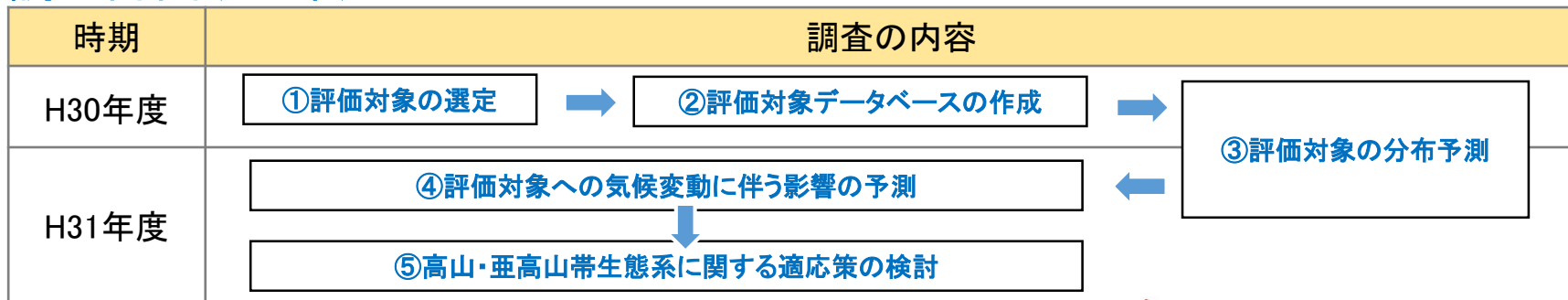
【分野：自然生態系、対象地域：群馬県】

地域適応コンソーシアム関東地域事業

■ 目的

- 群馬県には浅間山や日光白根山等2,000mを越える山々や、ラムサール条約湿地に登録された尾瀬・芳ヶ平湿地群など、地域固有の高山・亜高山生態系が存在する。
- これらの生態系は、気候変動による気温の上昇や、それに伴う他種との競合等により、生育域の変化や減少が起こる可能性がある。
- そこで、県内の高山帯・亜高山帯(概ね標高1,500m以上)を対象に、将来的な年平均気温の上昇に伴う生態系への影響評価手法及び適応策を検討する。

■ 調査計画(2カ年)



■ 実施体制

